

「第4次沼津市食育推進計画（案）」に関する意見募集の結果について

第4次沼津市食育推進計画（案）について、パブリック・コメントを実施したところ、市民の皆様から貴重なご意見をいただきました。

皆様からいただきました意見の概要及び市の考え方・対応をお示しいたします。

1 パブリック・コメントの実施状況

○実施機関：令和7年12月22日（月）～令和8年1月27日（火）

○閲覧場所：沼津市ホームページ、沼津市役所（生活安心課）、沼津市保健センター、沼津市保健センター戸田分館、市内各市民窓口事務所、沼津市立図書館

○提出者数：3名

○意見数：29件

○提出方法：電子メール3通

2 提出された意見の内容及び市の考え方

第3次沼津市健康増進計画（案）パブリック・コメント				
No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
第1章 計画策定の基本的な考え方 第1節 計画策定の趣旨				
1	1	本文3番目の段落中2～3行目に「<前略>身体活動量の低下、人とのふれあいの減少などの様々な環境で大きな変化がありました」とあります。下線部の「の」については、「、」のほうがいいと思います。理由としては、文脈として「人とのふれあいの減少」などの各要素は、「大きな変化」に掛かるべき用語ですが、「の」でつなぐと「様々な環境」に掛かってしまうからです。 次に、本文1番下の段落中下から2行目に「<前略>食育活動の推進をより効果的に推進していくために<以下省略>」とあり、「推進」が直近で繰り返し使用されていることから、例えば、後の「推進」を「展開」や「遂行」に置き換えてはいかがでしょうか。ご検討ください。	ご指摘のとおり、「人とのふれあいの減少など、様々な環境で大きな変化がありました」に修正します。 また、「食育活動の推進をより効果的に遂行していくために」に修正します。	有
第2章 食育推進を取り巻く環境 第1節 統計からみた本市の現状				
2	4	★健康増進計画パブコメ意見書No.2と同様 【意見】まず、見出しが「人口の推移」となっていますが、「健康増進計画」と同様、「人口と世帯数の推移」としてはいかがでしょうか。 次に、本文2番目の段落中「単独世帯や核家族が増加していると見込まれます」とありますが、「見込み」というのは「先行きの予想、将来の可能性」という意味で使われるものですが、ここでは過去の推移に係る分析のため、「推察されます」あるいは「推測されます」のほうがいいのではないのでしょうか。	ご指摘のとおり、「人口と世帯数の推移」に変更します。 また、「推察されます」に修正します。	有
3	8	【意見】本文1～2行目に「学校給食に地場産物を使用する割合（食材数ベース）では、約4割で推移しています。金額ベースでは <以下省略>」となっていますが、下線部の	ご指摘のとおり、「割合は、食材数	有

		「割合」は、食材数ベースと金額ベースの両方に掛かる必要があるのでは、例えば「割合は、食材数ベースでは約4割で推移し、金額ベースでは」としてはいかがでしょうか。	ベースでは約4割で推移し、金額ベースでは」に修正します。	
第2章 食育推進を取り巻く環境 第2節 アンケート調査結果の分析				
4	15	【意見】本文中「<前略>と回答した人は、69.5%と約7割となっています」とあり、下線部の「と」が直近で繰り返し使用されていますので、「69.5%で約7割となっています」（前の「と」を「で」に置き換える）としてはいかがでしょうか。	ご指摘のとおり、「69.5%で約7割となっています」に修正します。	有
5	21	★健康増進計画パブコメ意見書No.7と同様 【意見】本文中3行目に「男性の全体の34.8%」がありますが、次行の「女性全体」に合わせて「男性全体」としてはいかがでしょうか。 次に、下段の「※」の用語説明中「BMIとは、身長と体重による成人の肥満度を表す体格指数」とありますが、身長と体重の数値を用いて算出される値であることから、下線部は「により算出される」のほうが適切と考えます。	ご指摘のとおり、「男性全体の～」に修正します。 また、「BMIとは、身長と体重により算出される成人の肥満度を表す体格指数」に修正します。	有
第2章 食育推進を取り巻く環境 第3節 第3次沼津市食育推進計画の評価				
6	23	【意見】本文下から2行目に「割合は8.5%増加となりました」とありますが、下線部「%」は「ポイント」が適切と考えます。%同士の増減の比較の単位は、%ではなく、ポイントで表示するのが正しい用法です。	ご指摘のとおり、8.5ポイントに修正します。	有
第3章 計画の基本的な考え方 第1節 基本理念				
7	25	【質問】本文1番目の段落中3～4行目に「<前略>年齢にあった施策、家庭や教育機関からの教育、行政や地域活動などを通じた食育が必要です」とありますが、最後の「必要です」に掛かるのは、「①施策、教育、食育の3つ」ですか、それとも「②施策、家庭、教育、行政、食育の5つ」ですか？もし、①であるとした場合、用語を分解して考えると、「家庭からの教育」、「行政を通じた食育」という言葉になるのですが、これはどういう意味でしょうか？ ⇒【意見】このままの文章では正しい意味が伝わりません。①・②いずれの場合であっても、分かりやすく、かつ、正しい文章表現に修正する必要があると考えます。	ご指摘のとおり、「生活習慣や食習慣の習得は、幼少期から高齢期まで生涯を通じて取り組むことが重要であり、年齢にあった施策、家庭や教育機関の教育、行政の施策や地域活動などを通じた食育が必要です。」に修正します。	有
第4章 施策の展開 基本目標1 こどもに関わる食育の推進				
8	27	【意見】本文2行目中「<前略>産後の母親の健康回復やこどもの望ましい食生活を推進します」とありますが、施策として推進する対象として「健康回復」はいいのですが、「食生活」については、(健康回復のうちの「健康」しかない状態なので)食生活の〇〇を推進するという、〇〇の部分が必要であると考えます。例えば「確保」などの文言が考えられますが、ご検討ください。	ご指摘のとおり、「望ましい食生活の習得ができるよう施策に努めます」に修正します。	有
9	27	【意見】本文の書き方について、以下の3点から精査が必要	ご指摘のとおり、	有

		<p>と考えますので、ご検討ください。</p> <p>1. タイトル末尾が「食育の推進」に対して、本文末尾が「食育を実践します」となっているため、本文末尾は「実践」ではなく「推進」のほうが適切と考えます。</p> <p>2. 上記1で「食育を推進します」に変更したとしても、どのように食育を推進していくのかについての記載が不十分です。次の項目（●学校給食等における食育の推進）中の「教育機関と連携した食育を推進します」における「教育機関と連携した」にあたる部分が、本項目では記載がありません。</p> <p>3. 本文の記載が、タイトルの「就学前のこどもに対する食育の推進」に見合った内容になっていないので、例えば、上記「2」とからめて、「就学前のこども」に関連する何らかの用語を冠して「○○○○食育を推進します」で結ぶようにできないでしょうか。</p>	「教育機関や関係機関と連携し食育を推進します。」に修正します。	
10	27	<p>【意見】ここでは、＜施策の方向性＞を述べるころなので、実施主体は当然「市（行政）」です。しかし、見出しの「望ましい食生活の実践」の場合の主体は、あくまでも「市民」になると思います。そこで、見出しを、市（行政）が主体となるような書き方にして「望ましい食生活の啓発」または「望ましい食生活の実践に関する啓発」としてはいかがでしょうか。</p>	ご指摘のとおり、望ましい食生活の実践を「望ましい食生活の実践の啓発」に修正します。	有
第4章 施策の展開 基本目標2 成人期における食育の推進				
11	29	<p>【意見】本文1番目の段落中2～3行目に「朝食をほとんど毎日摂取していない人は男女ともに20代～40代で多くなっており」とあります。しかし、17ページのグラフをみると、女性の場合に、「ほとんどない」の割合が最も多いのは50代の7.4%で、次いで40代の5.7%、70代以上の4.7%の順となっています。女性については、本ページの下線部の記載は実データと矛盾しています。書き方（記載内容）を再検討してください。</p>	ご指摘を踏まえ、「朝食を欠食する人及び栄養バランスが整っている食事を摂取していない人の割合は、若い世代で高くなっています。」に修正します。	有
12	29	<p>【意見】本文中最後の1文が「自身と家族の生活リズムや食習慣を整え、生活習慣病の予防を図ります」となっており、市民（各個人）が目指すべきことを記載しています。しかし、ここは、「施策の方向性」を述べるころであり、市（行政）の立場での記載とすべきなので、例えば、「生活リズム・食習慣の調整や生活習慣病の予防について普及啓発を図っていきます」としてはいかがでしょうか。</p>	ご指摘のとおり、「自身と家族の生活リズムや食習慣を整え、生活習慣病の予防を図ります」を「生活リズム・食習慣の調整や生活習慣病の予防について普及啓発を図ります」に修正します。	有
13	29	<p>【意見】本文1～2行目に「食事の質が心身の健康につながり、栄養バランスのよい食や食や食材の選び方を理解することは重要なことです」とありますが、下線部は「つながるため」又は「つながることから」のほうがいいのではないのでしょうか。</p>	ご指摘のとおり、「つながるために」修正します。	有

14	30	<p>【意見】2番目の施策「生活習慣病の予防・改善」に係る1番目の取組概要で「食に関わる生活習慣病予防のための正しい知識の普及啓発を実施します」とあります。下線部「の」が近接して3回使用されていること、それから、二重下線部の「食に関わる」は知識に掛かる修飾語であるものの配置がよくないこと、を考慮して、「生活習慣病予防のため、食に関わる正しい知識の普及啓発を実施します」としてはいかがでしょうか。</p>	<p>ご指摘のとおり、「生活習慣病予防のため、食に関わる正しい知識の普及啓発を実施します」に修正します。</p>	有
15	30	<p>私個人の経験談で恐縮だが、若い頃肥満で家族から言われた言葉の中で「献立作りや料理、食器洗いをしないで、ただ食べて寝てるから太る」と言われたことを覚えている。</p> <p>30ページの若い世代に関わる食育の推進の中に「親世代に向けた、こどもと共に参加できる栄養講座や料理教室を提供し・・・」とあり、それはそれで大事だと思いますが、肥満の独身者や肥満の子なし夫婦に向けた料理教室なども実施したらどうでしょうか。</p>	<p>「生活習慣病の予防・改善」の一環として、食に関わる生活習慣病予防のための正しい知識の普及啓発に取り組みます。</p>	無
第4章 施策の展開 基本目標4 地域における食育の推進				
16	32	<p>【意見】本文1番目の段落の3行目から2番目の段落にかけて、</p> <p>「<前略>孤食の増加などの課題もみられます。さらに、生産者と消費者との距離を縮め、生産現場や地場産物への理解や関心を高めていく必要があります。</p> <p>学校や地域、家庭など様々な場で食育を継続し、地域全体に食に対する関心や理解の向上を図ることが重要です」とあります。</p> <p>下線部の「さらに」の前段では「現状」、後段では「課題」と、別分類の内容が記載されていることから、「さらに」の使い方としては適切でないと考えます（同じ分類の中で、1、2さらに3というのが正しい使い方）。また、1番目の段落の「さらに」の後段及び2番目の段落は、ともに「課題」についての記載となっているので、同じ段落中で記載したほうが良いと考えます。二重下線部の「に」は「で」が適切と考えます。以上により、次のように修正してはいかがでしょうか。</p> <p><修正案>「<前略>孤食の増加などの課題もみられます。</p> <p><改行></p> <p>このため、生産者と消費者との距離を縮め、生産現場や地場産物への理解や関心を高めていく必要があります。また、学校や地域、家庭など様々な場で食育を継続し、地域全体で食に対する関心や理解の向上を図ることが重要です」</p>	<p>ご指摘のとおり、「このため、生産者と消費者との距離を縮め、生産現場や地場産物への理解や関心を高めていく必要があります。また、学校や地域、家庭など様々な場で食育を継続し、地域全体で食に対する関心や理解の向上を図ることが重要です。」に修正します。</p>	有
17	32	<p>【意見】本文中最終行に「地域に広く食育を推進し、健康寿命の延伸を目指します」とありますが、下線部は「で」が適切と考えます。もし、「地域に」とするのであれば「地域に広く食育を普及させ」のようにしたほうが良いと考えます。</p>	<p>ご指摘のとおり、「地域に広く食育を普及させ、健康寿命の延伸を目指します」に修正します。</p>	有
18	33	<p>【意見】2番目の施策「地域を通じた共食の推進」の取組概要として「地区組織活動やイベントなどでの共食の普及啓発を実施します」とありますが、下線部は「において」のほ</p>	<p>ご指摘のとおり、「地区組織活動やイベントなどにお</p>	有

		うがいいのではないのでしょうか。	いて共食の普及啓発を実施します。」	
第4章 施策の展開 基本目標5 食文化と地産地消				
19	34	【意見】本文2行目に「郷土料理や行事食の理解を深め」とありますが、下線部は「への」が適切と考えます。	ご指摘のとおり、「行事食への」に修正します。	有
第4章 施策の展開 基本目標6 環境に配慮した食育と食の安全				
20	36	【意見】本文1番目の段落中、3行目途中から「食べ残しや食品の廃棄を削減したい」と回答した人が56.5%に昇り、食品ロス問題への関心度も高い状況が浮き彫りになっています」とあります。 まず、下線部「昇り」は、数値に使用する場合は「上り」が適切と考えます。 次に、二重下線部「浮き彫りになる」は、一般的に「あまりよくないものがはっきりわかるようになること」を指す時に使う用語ですが、「食品ロスへの関心度が高い」というのは良いことなので、それにつなげるのはふさわしくないと考えます。そこで、シンプルに「食品ロスへの関心度も高い状況となっています」としてはいかがでしょうか。	ご指摘のとおり、「食べ残しや食品の廃棄を削減したい」と回答した人が56.5%に上り、食品ロス問題への関心度も高い状況となっています」に修正します。	有
21	36	【意見】本文中「我が国では、年間約464万トン（令和5年度推計）の食品ロスが発生しており、そのうち家庭から約233万トン、事業者から約233万トン、事業者から約231万トンとなっています。＜以下省略＞」とあります。「そのうち」でつなぐのであれば、「家庭からは」「事業者からは」のように、家庭及び事業者に「は」をつけるほうが良いと考えます。また、家庭から以降をこのままの書き方にするのであれば「そのうち」ではなく「その内訳は」としたほうが良いと考えます。	ご指摘のとおり、「その内訳は」に修正します。	有
22	36	【質問】見出しでは「食の安全」とし、本文中ではあえて「食の安心」を使用しているということでしょうか？	ご指摘を踏まえ、「食の安心」を「食の安全」に修正します。	有
23	36	【意見】1番目の施策「食品ロス削減に向けた取組の推進」に係る3番目の取組概要で「食品ロスの削減などを実施している事業所を認定します」とあります。下線部ですが、「表彰します」であれば特に修飾語はいらないですが、「など認定します」の場合には、どのように認定するのか、その内容を記載する必要があると考えます（例えば、「優良事業所として認定します」など）。ご検討ください。 次に、2番目の施策「食の安全の確保」の取組概要中「食に対する正しい情報や必要な情報の普及啓発を実施します」とありますが、「食に関する正しい知識や必要な情報についての普及啓発を実施します」としてはいかがでしょうか。	ご指摘のとおり、「すまいるしょっぷ」として認定します」に修正します。また、「食に関する正しい知識や必要な情報についての普及啓発を実施します」に修正します。	有
24	36	食品ロスの1つの取り組みである「フードバンク」について全く言及していないので触れた方がよい。市役所窓口を含めやっているではないか。	「食品ロス削減に向けた取組の推進」の文言に含みます。	無

第5章 計画の推進と評価 1 計画の推進体制				
25	37	【意見】「章」とその1段下の「項目」の見出しが、同じ「計画の推進体制」となっていますが、「章」みだしについては健康増進計画と同様、「計画の推進と評価」としたほうがいいのではないのでしょうか。	ご指摘のとおり、「計画の推進と評価」に修正します。	有
26	37	【意見】本文3行目中「<前略>食育推進計画で示す市の方針や今後の取組などのPRを図ります」とありますが、下線部は「本計画」、二重下線部は「などについての」としてはいかがでしょうか。	ご指摘のとおり、「本計画で示す市の方針や今後の取組などについてのPRを図ります」に修正します。	有
第5章 計画の推進と評価 2 評価指標一覧				
27	38	このページにある指標の中に「20代～40代男性の肥満」に対する現状値、目標値等が抜け落ちてるように思います。6ページや21ページを見ると、むしろ男性の方が肥満が多いと見受けられます。「20代～40代男性の肥満」についても指標を1行作った方がいいのではないのでしょうか。	本計画においては、国や県の計画との整合性や、継続的に把握可能な統計資料の有無を踏まえ、評価指標を設定していません。適正体重の維持に向けた取組は重要であると考えており、世代を問わず、食生活の改善や生活習慣病予防につながる施策を引き続き推進します。	無
28	38	計画の評価指標の中に食品ロスに関わるものが1つもないのはおかしいのではないかと。 例えば、「食品ロスの削減を実施している事業所の認定数」「食品ロスの発生した重量」「フードバンクで集まった重量」などについて指標に入れ目標値を定めて取り組んだらどうか。	食品ロスの削減については、関連する他計画との役割分担を踏まえ、本計画では設定せず、意識啓発を中心とした取組として位置付けます。	無
29	38	【意見】まず、見出しの「計画の評価指標」ですが、間違いではありませんが、健康増進計画及び歯科口腔保健計画では「評価指標一覧」となっているので、本計画においても、他の2計画と同じ「評価指標一覧」としてはいかがでしょうか。 次に、本文1行目中「成果や達成度を客観的な指標により把握できるように」とありますが、下線部は「評価」が適切と考えます。 また、★健康増進計画パブコメ意見書No.33と同様 【質問】上から5番目の指標「1日当たりの食塩摂取量の平均値」において、現状値が「-」となっているのはなぜですか？ ⇒【意見】具体的な数値を記載できない何らかの理由がある	ご指摘のとおり、健康増進計画及び歯科口腔保健計画と同様に「評価指標一覧」に修正します。 また、「客観的な指標により評価できるように」に修正します。 さらに、ご指摘を踏まえ、現状値に令和5年度国民健	有

		のであれば、表の下部欄外にでも、「備考」や「注」として説明があったほうがいいと考えます。	康・栄養調査の結果を参考値として掲載します。	
--	--	--	------------------------	--